論文投稿チェックリスト

投稿前に下記の項目について、ご確認くださいますようお願いいたします。 論文受領時のテクニカルチェック(体裁確認)で不備があった場合は、差し戻しとなります。

No	チェック項目	チェック
1	投稿論文は、その内容が過去に他誌に掲載されておらず、今後も掲載が予定されていない (投稿中のものも含む)。	
2	投稿前にアップロードした論文・図・表の体裁をPDFにて確認済である。	
3	著者は全て会員で、メールアドレスを記載している (共著者が病理医、統計学者、非医師の共同研究者である場合は、非会員でも可)。	
4	誓約書は規定のフォームを用いて作成している(署名は自署のみ可)。	
5	COI申告書は規定のフォームを用い、著者1名につき1枚記入している。	
6	原稿はWord A4判20×20字(Word「原稿用紙設定」"罫線白色" 20×20字)で1頁400文字つめ とし、ページ番号を記載している。	
7	原稿の総頁数・要旨の字数・キーワード数は各投稿カテゴリーの規定に沿って作成している。	
8	図表の合計数は規定内であり、見出しと説明文を書き添えている (組写真は、それぞれの写真が1点ずつカウントされる 例:Figure1 a ,b , cは3点)。	
9	ビデオクリップを添付する際は、ファイルサイズ・形式・時間・点数が規定内である。	
10	文献の記載は規定を順守し、引用・転載許諾が必要な場合は投稿前に許諾を取得している。	
11	医学用語は、本学会用語委員会の定めた用語を用いている。	
12	一般化している医学用語は原則として日本語を用い(例:erosion→びらん)、外国の人名、 地名、および化学用語などは原語を用い、一般化したものはカタカナで記載している。	
13	略語を用いる場合は、初出の際に必ず日本語正式名とfull spellingを示している。本規定内の別表に掲げる用語については、タイトルおよび要旨での使用可(本文の初出時には原則日本語正式名と略語を併記す事)。	
14	細菌名はイタリック体で記載している。	
15	数字の記載は算用数字で統一している。	
16	年齢は実年齢を記載している(例:80代→85歳)。	
17	既往歴には、発症年月・病悩期間を記載している(臨床経過を知る上で必要となることが多いので、 日付は年月まで記載 すること。なお、個人が特定できないと判断される場合に限る)。	
18	文献検索は検索の方法、検索に用いたキーワード、および検索期間を本文中に明記している。	
19	投稿論文の版権その他の一切の権利は、本学会に帰属する。	
20	ランダム化比較試験を報告する際は、本規定末尾にあるCONSORT2010チェックリストを添付 している。	